

夜間学校 ニュース

1986年10月17日
西成区萩之茶屋2の
8の9 旅路の里気付
釜ヶ崎夜間学校

在日朝鮮人・韓国人の
指紋押なつ拒否断固支持！
定住外国人に市民権を

みんなでつくろう

みんなの 会館

三人よれば何とかの知恵

釜ヶ崎夜間学校

毎週金曜日

夜七時より

市民館三階

釜の労働者を

喰いものにする病院！！

青カンも余儀なくされている

仲間を襲う少年達！！

怒りをどこへ！！

大阪市民生局へ

大阪府労働部へ

怒りあ。

十月十三日午後七時半（
四天王寺境内で野宿を
していた仲間が、エアガン

（圧縮空気ヤフロンガスな
どの力でプラスチックの弾
を飛ばすもの）を持つ少年
三人に襲われ、三人が顔面

にケガをさせられた。（一
人は入院している。）
顔面に五ヶ所のケガをさ
せられたSさん、その側で
寝ていたYさんの話による
と、「カチャ、カチャ」と
いう音や、顔に痛みを感じ
たSさんが、上半身をまこ
して「何をやるんや」と言
うのに対し、一人は腰のあ
たりから、一人は両腕を伸
ばして、さらに数発、射っ
てきたという。

ど前にも、十数人の少年
たちが、境内の小石を一
勢に寝ている仲間に向け
つけるという態勢があつ
たそうだった。
少年たちに襲われてい
るのは、四天王寺境内だ
けではない。
日本橋周辺では、火炎び
んを投げつけられてヤケ
ドさせられたり、リヤカ
ーを燃やされたたりしてい
る。
警察が「事件」として
取り上げず、なき寝入り
させられている仲間は多
い。

四天王寺境内では十日ほ

青カンを余儀なくさせられて
いる仲間が、街頭で少年たちに
よつて襲われるという出来事が
続発している一方、病院に入院
することができた仲間たちも、
病院によつて喰いものにされて
いる。
たとえば、木曜日の医療相談
の日にわざわざ訴えに来てくれ
た仲間の話は、阪和病院へ肝
臓が悪くて市更相から入院した
が、しばらくして、アンタはア
ル中やと言われて木島病院へ送
られた。送られた日は一日中保
護病へ入れられ、ベッドにしば
りつけられていたという。
その仲間によると、木島病院
には身元保証人のない仲間が長
期にわたつて入れられており、
中には死んでいく仲間もいる。
木島病院は、皆も知つてるよ
うに、最近、西成福祉事務所第

八橋との間に贈収賄事件をおこ
している。
木島病院から措置認定を早く
してもらつたように働きかけたり、
仲間が伝えてくれたように結核
病院や一般病院から患者をまわ
してもらいやすくするため、
金〇〇を渡していたのだ。
我々の病んだ仲間を、まるで
羊や乳牛のように扱っている。
ろくな治療もせず、長期間病院
にとどめておくことで、ボロも
うけをしているのだ。
木島病院だけが我々の病人だ
仲間を喰いものにくしているの
はない。
市更相の前に連日のように色
んな病院の車がとまっている。
その病院のすべてが、患者を
喰いものにくしようと待ちかま
えていると考えても、まちがい
はなさそうだ。

八四年に日産健康保険が廃止
され、医療費を一割負担にな
ればならなくなった。一割負担
は釜の二とだけではなく、病院
へ行く人が減った。また、薬価
基準なるものも変更されて、い
れゆる濃厚治療ができなくなっ
て病院の収入が減っている。倒
産する病院が増えている。
そこで、市更相の前に日産
金もうけの種の患者をまってい
る二とになる。
さて、なぜこれだけ、我々の
仲間は踏んだだけ踏つたりの目
会わせられなければならないのか。
我々の仲間が青カンを余儀な
くされているのはなぜか。
一つには、大阪府労働部が充
分な就労対策をおこなわないか
らだ。
一つには、病気をやがなどで
困っている仲間を、軍事拡大

福祉切捨を続ける中曾根に追
従する大阪市民生局が、福祉
制度の外に追いやっていくか
らだ。
大阪府・大阪市の無為無策
によつて青カンを余儀なくさ
れている仲間を、遠慮区や天
王寺区などの住民がジャマ者
扱いにし、追い払おうとする。
その先兵となつていているのが少
年たちにほかならない。
患者に我々の仲間が喰いも
のにされているにフいても、
行政に責任がある。
高額医療費負担が五万四千
円になつていっているのに、傷病手
当がそれを下回る額のままに
とどめられている。健保で入
院している仲間には生活保護費
との差額が支給されてない。
医療の身を監視する者がい
ない、などなど、追及しようの。